

シンポジウムについて

◎総合司会

・杉本星子(京都文教大学人間学部文化人類学科教授)

南インド及びマダガスカルを中心とした文化人類学研究をおこなうとともに、京都文教大学人間学部文化人類学科と地域の協働においては、学生とともに多角的な活動をしています。



◎第一部 コメンテーター

・深尾昌峰(きょうとNPOセンター常務理事・事務局長)

滋賀大学大学院在学中にきょうとNPOセンターの構想づくりに参画。日本初のNPO法人放送局京都コミュニティ放送事務局長も兼務。京都府NPO協働推進会議委員。著書に「京都発NPO最前線」など。



◎第二部 パネルディスカッション・コーディネーター

・小林 隆(東海大学政治経済学部准教授)

長年にわたり神奈川県大和市で市民参加のまちづくりを実践し、現在、東海大学政治経済学部政治学科准教授。総務省「ICTを活用した地域のあり方に関する研究会」委員、総務省「地域情報化アドバイザー」などを歴任しています。



◎市民団体

・NPO法人まちづくりねっと・うじ

NPO法人まちづくりねっと・うじは、京都山城地域を中心に、情報通信技術(ICT)の環境整備、ICTを利用した交流活動、個人や団体の活動に対するICT支援活動を推進します。また、この地域を想う人のこころを後押しし、集め、さらに大きな輪をもって、あたたかな地域を作り上げることを目的としています。

・NPO法人やましろ里山の会

やましろ里山の会は、「自然を大切に作る仲間の輪を大きくする」のスローガンのもとに、京都府南山城地方の里山や木津川で、植物・昆虫・野鳥などの観察、炭焼き、田植えなどの農作業を体験する活動を行っています。里山は先人達が自然と共生し、慈しみ育ててきたところです。わたしたちの暮らしに恵みをもたらす里山の自然環境を、このような活動を通じて守りつたえていくことを目的としています。

・EVO & revo

名称の「EVO & revo」は、発展を表す“Evolution”と改革を表す“Revolution”の最初をとったものです。かつては京田辺市の玄関口といわれた新田辺東商店街も、年々買い物客が少なくなり、シャッターの閉まった店舗も多くなってきました。「EVO & revo」は、新田辺東商店街をお客様に快適に利用していただき、この地域を活気あふれた街にすることを目的としています。

・禅定寺子育てネット

完全学校週5日制をきっかけに、地域ぐるみで子供達の育成に取り組むことを目指し、宇治田原町禅定寺区で結成しました。「子育て」をキーワードに、サツマイモの植え付けや収穫祭、火の用心啓発、ふるさと納涼祭など、子供たちとのさまざまな活動を行うことで、自治会活動や地域の活性化もあわせて進めています。

◎大学

・京都文教大学人間学部文化人類学科

文化人類学科では、現場における調査活動(フィールドワーク)を重視しながら多文化を生きる人々のありようについて学ぶ「文化人類学」教育をしています。その教育活動の一環として、地域と協働しながら双方向的なプロジェクトを推進しています。今回のシンポジウムでは、本学の学生を主体とした地域連携活動について報告します。

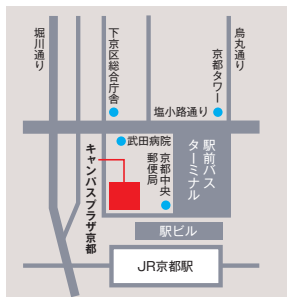
—事前参加申込について—

シンポジウム「地域(まち)づくりのデザイン」への事前参加申し込みである旨と、氏名および連絡先(電話、メールアドレス等)とを明記の上、下記のメールアドレスもしくはFAX番号までお寄せください。

FAX:0774-38-2268、メール:info@ujimachi.or.jp

※お送りいただきました個人情報の取り扱いには十分に留意し、当シンポジウムにかかわるご案内に限定して用いさせていただきます。第三者に公開することはありません。

当日参加も受け付けます。ふるってご参加ください。



—会場へのアクセス—

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る
キャンパスプラザ京都(JR京都駅ビル駐車場西側)
TEL.(075)353-9111、FAX.(075)353-9121

※会場の駐車場は数が限られていますので、会場へのアクセスにはぜひ公共交通機関をご利用ください。